

2021年3月26日

各位

株式会社 北日本銀行

きたぎん SDGs 私募債（銀行保証付）引受けについて ～株式会社 マルサ～

株式会社北日本銀行（頭取：石塚恭路）は、株式会社 マルサ（代表取締役：佐藤直也）が発行した「きたぎん SDGs 私募債」を引受けし、下記の通り寄付しましたので、お知らせします。

本商品は、当行の社会貢献活動の一環として、発行企業様のご希望を踏まえ、当行が受取る手数料の一部をもとに、当行から SDGs 関連団体等へ寄付を行うものです。

今後とも、当行は、SDGs に積極的に取り組む企業の支援を行い、地方創生と地域経済の活性化に取り組んで参ります。

記

1. 発行企業の概要

発行企業名	株式会社 マルサ
代表者	代表取締役 佐藤 直也
所在地	岩手県北上市成田 2 6 - 8 3 - 1 2
事業内容	資源リサイクル業・産業廃棄物処理業
発行企業の概要	当社は、岩手県北上市を拠点に置き、様々な企業、工場、建設現場などから排出されるスクラップと廃棄物をより安全・適格に収集運搬・中間処理をする資源リサイクル企業です。 マテリアルとサーマルリサイクル事業を柱に、ゼロエミッション社会に向けCO ₂ 削減へのカーボンオフセットに長年取り組み、地域社会の共生と貢献を行っています。

2. 寄付先の概要

寄付先	認定こども園 専修大学 北上幼稚園
所在地	岩手県北上市鍛冶町 1 丁目 4 - 7 0
活動内容	幼保連携型認定こども園
概要	当園は、専修大学の建学の精神である「報恩奉仕」をうけて、感謝する心と恩に報いるべく社会に貢献できる人材を育成することを理念とし、就学前の子どもに関する教育・保育等の総合的な提供の推進に関する法律に基づいて保育をしております。 乳幼児にとって大切とされている「味覚」「聴覚」「嗅覚」「視覚」「触覚」の 5 つの感性を磨き、健やかな成長を図れるよう環境構成を整える。子どもの安全な環境づくりに努め、たくましい心と体を育てながら、思考力・判断力・表現力を育て、義務教育の基礎を養います。

KITAGIN NEWS RELEASE 2021



[きたぎんグループ SDGs 宣言]

当行は、2015年3月に国連で採択されたSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた取り組みを積極的におこなっています。

2020年6月に「きたぎんグループSDGs宣言」を表明し、国際連合において採択されたSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けて、「地域密着」「健全経営」「人間尊重」の経営理念に基づき、地域社会が抱える問題や環境問題の解決に取り組んで参ります。



北日本銀行は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

※SDGsはSustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。2015年9月の国連サミットで採択された国際目標。17のゴール・169のターゲットから構成され、2030年までに社会が抱える問題を解決し、地球上の「誰一人として取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

[本件に関するお問い合わせ先]

営業統括部法人営業グループ（担当：篠村）

TEL：019-626-6468

以上